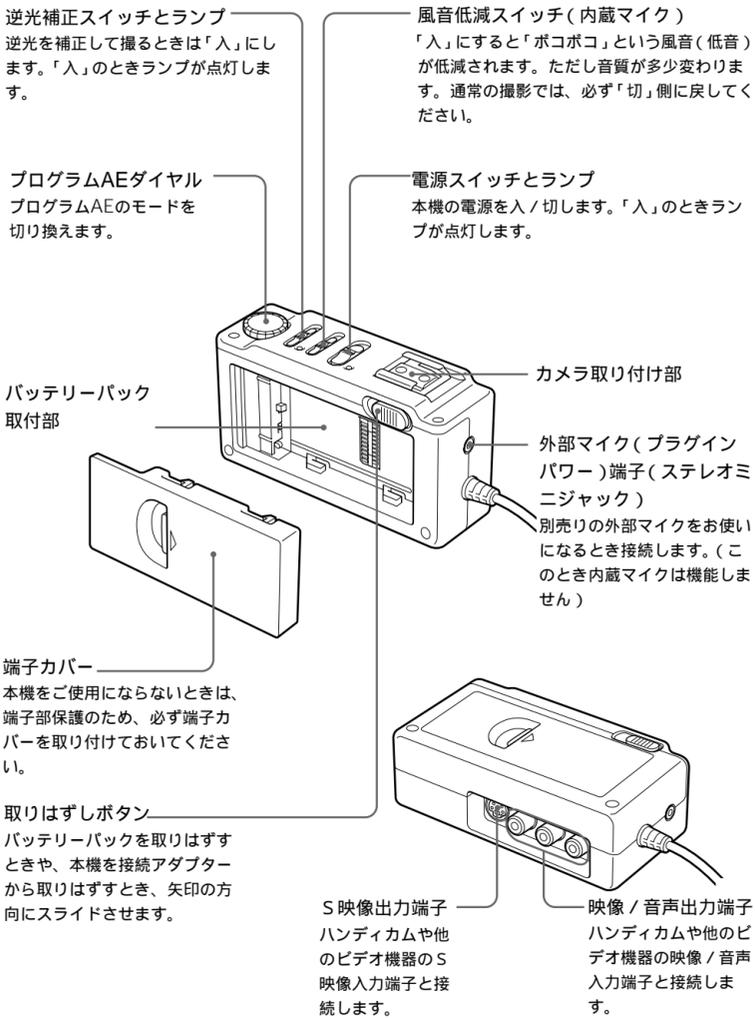
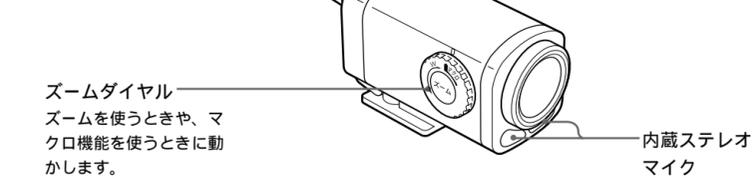


各部のなまえと働き

本体部



カメラ部



接続アダプター



主な仕様

システム

映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
撮像素子	CCD固定撮像素子 1/4 インチ、41万画素(総画素数)
レンズ	3倍手動ズームレンズ f=3.4~10.2mm F2.8~4.0
最低被写体照度	15ルクス(F2.8)
被写体照度範囲	15~100,000ルクス
推奨被写体照度	100ルクス以上
絞り補正	オート

本体

電源電圧	7.2 V
消費電力	約 1.8 W
動作温度	0 ~40
保存温度	-20 ~+60
最大外形寸法	カメラ部 36 × 40 × 70mm 本体部 60 × 35 × 110 mm (幅×高さ×奥行)

コードの長さ 質量

コードの長さ	約 2 m
カメラ部	約 75 g
本体部	約 135 g
内蔵マイクロホン マイク入力端子	エレクトレットコンデンサーマイク ステレオミニジャック 0.388 mV 低インピーダンスマイク用 DC 2.5~3.5 V 出カインピーダンス 6.8 k (3.5)

出力端子

映像出力	ピンジャック(1) 出力信号: 1 Vp-p、75 不平衡、同期負
音声出力	ピンジャック(2、L/R) 規定出力: 327 mV(47 k 負荷時) 出カインピーダンス2.2 k 以下 4ピンミニDIN 輝度信号: 1 Vp-p、75 不平衡 色信号: 0.286 Vp-p、75 不平衡
S映像出力	

付属品

接続アダプター(1)
端子カバー(1)
取扱説明書(1)
安全のために(1)
保証書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の故障に関するお問い合わせは

テクニカルインフォメーションセンターへ

電話: 0574-28-8088

受付時間: 月~金曜日

午前9時~午後5時(ただし、年末、年始、祝日を除く)

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35	
お問い合わせはお客様ご相談センターへ	
●ナビダイヤル.....0570-00-3311	受付時間: 月~金 9:00~20:00
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)	
●携帯電話・PHSでの利用は.....03-5448-3311	土・日・祝日 9:00~17:00
●Fax.....0466-31-2595	

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名: CCD-MC100
- 故障の状態: できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

カラービデオカメラ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CCD-MC100

Sony Corporation ©1998 Printed in Japan

主な特長

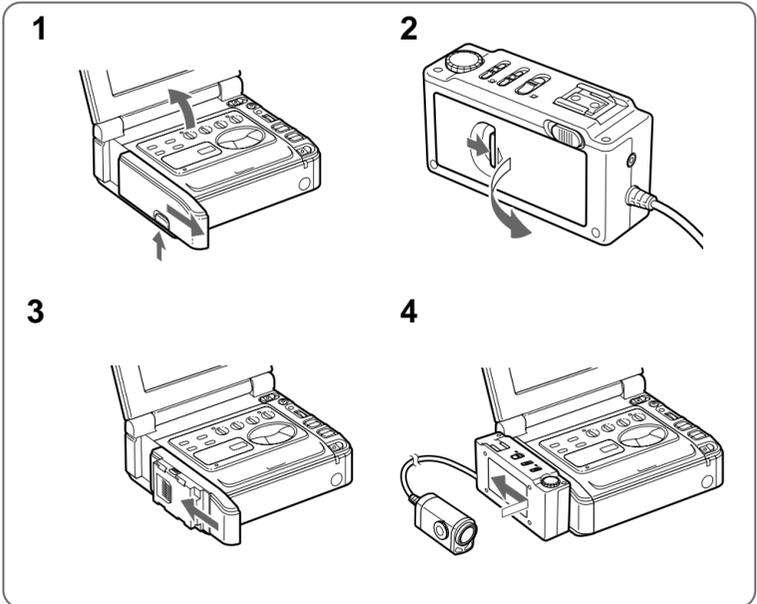
- 41万画素・プレジジョンCCD搭載
- コンパクトなデザインと防滴仕様(カメラ部のみ)
- 3倍ズーム搭載。
- 10cmまで接写可能なマクロ機能搭載。
- ステレオマイク内蔵。
- 付属の接続アダプターを使って、ビデオカセットレコーダーGV-A100、GV-A700、GV-D900、GV-D300につなぐことができます。
- 他のビデオ機器に接続するための映像/音声出力端子、S映像出力端子を装備

本機はカメラ部のみ防滴仕様ですが、水中での使用はできませんので、取り扱いには充分ご注意ください。

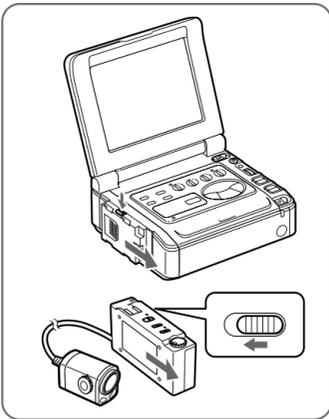
接続する

本機を接続できるビデオカセットレコーダーは、GV-A100、GV-A700、GV-D900、GV-D300です。電源はビデオカセットレコーダーから供給されます。また単体ビデオカメラとして、AV接続ケーブル(別売り)を使って、テレビやビデオデッキ、外部入力機能付きのハンディカムに接続することもできます。接続するビデオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオカセットレコーダーに接続して使用するとき



- 1 ビデオカセットレコーダーの液晶パネルを開き、端子カバーをはずす。
- 2 本機の端子カバーをはずす。
- 3 付属の接続アダプターをビデオカセットレコーダーに取り付ける。
- 4 本機を接続アダプターに取り付ける。



本機を取りはずすとき

本機を取りはずしボタンを矢印方向にずらしてから、取りはずす。

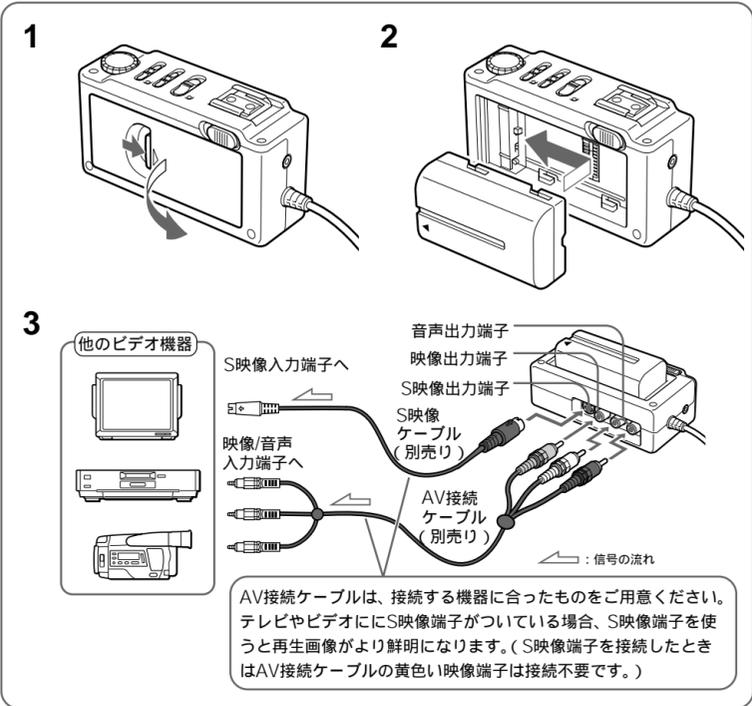
接続アダプターを取りはずすとき

接続アダプターの取りはずしボタンをずらしながら、取りはずす。

ご注意

- ビデオカセットレコーダーの端子部保護のために、本機を取り付けていないときは、必ずビデオカセットレコーダーの端子カバーを取り付けておいてください。端子カバーの取り付けかたは、接続アダプターの取り付けかたと同じです。
- 本機をご使用にならないときは、端子部保護のため、必ず端子カバーを取り付けておいてください。

単体ビデオカメラとして使用するとき



- 1 本機の端子カバーをははずす。
- 2 本機に充電したバッテリーパックを取り付ける。電源として、AC-V615A(別売り)も使用できます。
- 3 AV接続ケーブル(別売り)を使って他のビデオ機器とつなぐ。

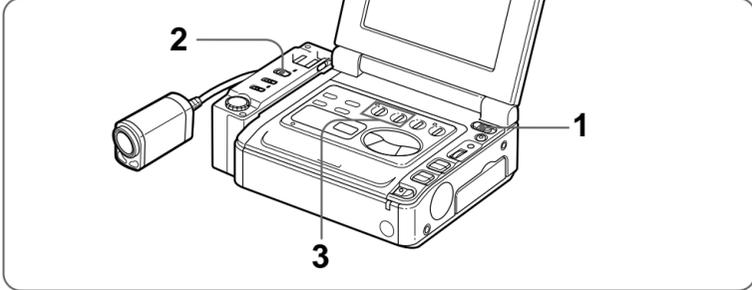
ご注意

- 本機をご使用にならないときは、端子部保護のため、必ず端子カバーを取り付けておいてください。
- 接続した機器の音量が大きすぎると、スピーカーからピーッという音(ハウリング)が出るときがあります。このような場合は、接続した機器の音量を絞るか、本機をスピーカーから遠ざけてください。
- 接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。

録画する

本機のカメラ部で撮った映像をビデオカセットレコーダーなどで録画できます。お使いになるビデオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオカセットレコーダーで録画するには



- 1 ビデオカセットレコーダーの電源を入れる。ビデオカセットレコーダーの電源ランプが点灯します。
- 2 本機の電源を入れる。電源ランプが点灯します。
- 3 ビデオカセットレコーダーにカセットを入れて、録画を始める。

バッテリーパックで録画できる時間

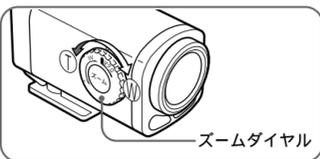
使用するバッテリーパック	NP-F530	NP-F550	NP-F730	NP-F750	NP-F930	NP-F950
GV-A700	-	-	約95(85)分	約110(100)分	約150(135)分	約175(160)分
GV-A100	約105(95)分	約135(120)分	約240(215)分	約270(245)分	約375(340)分	約420(375)分
GV-D900	-	-	約75(70)分	約90(80)分	約120(110)分	約140(125)分
GV-D300	-	-	約125(110)分	約150(135)分	約195(175)分	約235(210)分
単体カメラとして使用	約320(285)分	約360(325)分	約650(585)分	約730(660)分	約1015(910)分	約1110(1000)分

満充電してから使用したときの時間。()内は実用充電してからの時間。

バッテリーに関するご注意

- 本機にバッテリーパックを取り付けてハンディカムや他のビデオ機器と接続してお使いのとき、本機に取り付けたバッテリーパックが消耗すると、本機の電源ランプが点滅し始めます。さらにバッテリーパックが消耗すると、電源ランプの点滅が早くなり数秒後に電源ランプが消え電源が自動的に切れます。
- 本機に接続した機器のバッテリーパックが消耗すると、まず本機の電源ランプが消え、自動的に電源が切れます。
- 本機をGV-D900、D300と接続し、NP-F330、F530、F550等のバッテリーパックを使用すると、使用できる時間が短かかったり、使用できない場合があります。より容量の大きいバッテリーパックのご使用をおすすめします。

ズームを使う



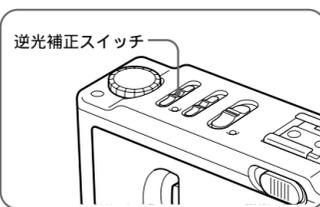
近づいて撮る - マクロ

ズームダイヤルを「マクロ」側に動かし、マクロの範囲内でズームダイヤルを動かしてピントを合わせる。

被写体にピントを合わせるのに必要な距離は、約10cm以上です。

使いこなす

逆光を補正する

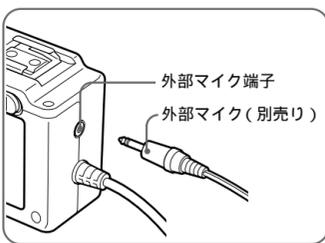


目的に合わせて撮る - プログラムAE



- ☺ スポットライトモード
結婚式や舞台など、強い光が当たっている被写体を撮影するときに人物の顔などが白く飛んでしまうのを防ぎます。
- 👤 ソフトポートレートモード
人物や花などを撮影するとき、背景をぼかして被写体を引き立てると同時に、ソフトな印象の画像になるようにします。また肌色がきれいになるようにします。
- 🏊 スポーツレックスモード
ゴルフ、テニスなどの速い動きを撮影するときに被写体のブレを少なくします。
- ☀️ ビーチ&スキーモード
真夏の砂浜や、冬山(スキー場)などの照り返しが強い場所で撮影するときに、人物の顔などが暗くなるのを防ぎます。
- 🌃 サンセット&ムーンモード
夕焼け、夜景、花火、ネオンサインを撮影するときに、雰囲気損なわずに撮影することができます。
- 🏔️ 風景モード
山などの遠くの景色を撮影するときに映像をはっきりさせます。

外部マイクを使う



外部マイク端子に別売りの外部マイクを接続する。
(プラグインパワーマイクにも対応します。)
この場合、本機の内蔵マイクは機能しません。

正しくお使いいただくためのご注意

接続端子、コードについて

- 接続端子に他の金属が触れると、ショートし、故障の原因になります。
- 端子部はいつもきれいにしておいてください。
- コードを引っばったりして無理な力をかけないでください。

次のような場所での使用および保存は避けてください。

- 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど、温度が非常に高いところ
窓を閉めきった自動車内(特に夏期)は、高温になるため、キャビネットが変形したり、故障の原因になったりする場合があります。
- 砂のかかりやすいところ
砂は本機の大敵です。海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因となるばかりか、修理できなくなることもあります。
- 強力な電波を出すところ
電波塔など強力な電波を出すところ(強電界地域)では、電波の影響で正常な撮影・録音ができないことがあります。
- バックなどに入れて長時間お使いになると、内部の温度が上昇し故障の原因となります。

撮影について

- 本機は広角レンズを使用しているため、太陽などの強い光源に向けて撮影するとレンズによるゴーストが発生する場合があります。

ゴムパッキンの寿命について

- 本機のカメラ部の防滴機能は本体内部の11か所のゴムパッキンで保たれています。ゴムパッキンの寿命は使い方によって異なりますが、防滴性能を維持するため、1年に1度程度の頻度で交換することをおすすめします。交換はお近くのソニーサービス窓口にて有償でうけたまわります。

<p>防滴仕様について</p> <p>本機はJIS規格による防滴 型構造*になっています。ご使用に際しては、次の事柄にご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本機はカメラ部のみ防滴構造ですが、水中ビデオカメラではありません。水中では絶対に使用しないでください。故障の原因となります。 本体側は防滴構造ではありませんので、水がかからないようご注意ください。 レンズに水滴や汚れがついていると、録画した画像に影響します。柔らかい布などでよくふき取ってからお使いください。 <p>*防滴 型構造：鉛直から15°の範囲で落ちてくる水滴によって有害な影響のないもの</p>

水滴がついたときのお手入れについて

本機のカメラ部は防滴仕様ですが、ご使用中に水しぶきなどによって水滴がついた場合はそのまま放置せず、必ず乾いた柔らかい布などで水分をよくふき取ってください。水滴がついたまま放置すると、故障の原因となる場合があります。また、冷えた戸外から急に暖かい室内へ持ち込んだとき、レンズやカメラ部の表面に水滴がつくことがあります(結露)。この場合も同様によく水をふき取ってください。

お手入れのしかた

汚れをとるときは、ぬれた布でふき取ったあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。水道水などの流水による水洗いは、水圧などによりカメラ内部に浸水する原因になりますので避けてください。